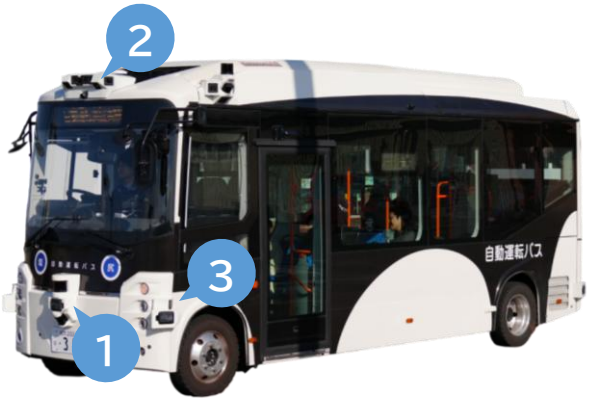
塩尻で走る自動運転バス

ティアフォー製　Minibus2.0

- 自動運転ソフトウェア「Autoware」が搭載された自動運転レベル4対応車両

車両外観



- 車両の大きさ
  - 長さ：7,240mm
  - 幅：　2,300mm
  - 高さ：3,060mm
- 定員：10名　※
- 最高速度：35km/h　※

※いずれも自動運転時



LiDAR（ライダー）
レーザー光を照射して、物体に当たって跳ね返ってくるまでの時間を計測し、物体までの距離や方向を測定します。センサー類の中で高い精度を誇ります。

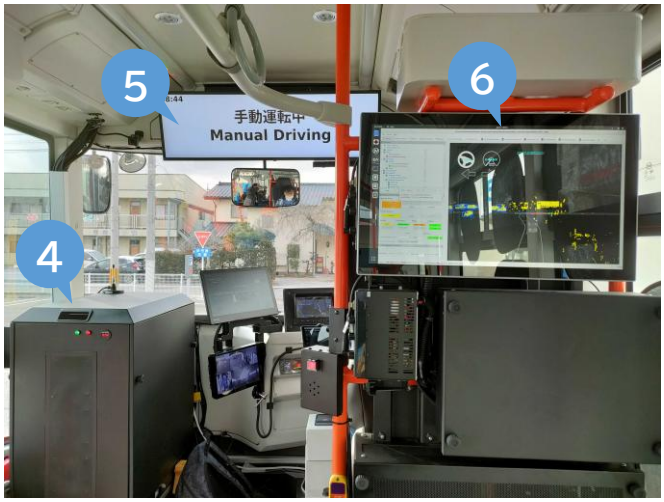


カメラ
歩行者や障害物などの物体を正確にとらえる「物体認識」、信号機の灯色をとらえる「信号認識」、「遠隔監視」のカメラが搭載されています。



ミリ波レーダー
電波を発射し、物体に当たって跳ね返ってきた電波により対象物の速度や距離などを検知します。

車両内部



4 制御コンピュータ（ECU）
各センサーやカメラの情報処理・統合を行い、自動運転システムを稼働させるPC等を搭載します。

5 車内サイネージ用ディスプレイ
自動運行中の場合は行先案内、手動運行中は「手動運転中」と表示されます。

6 車内モニター
センサー等で認知した情報をもとに自動運転システムが見ている世界を表示しています。人や車はもちろん、動く方向と速度から予測も行い、車両制御に活用しています。